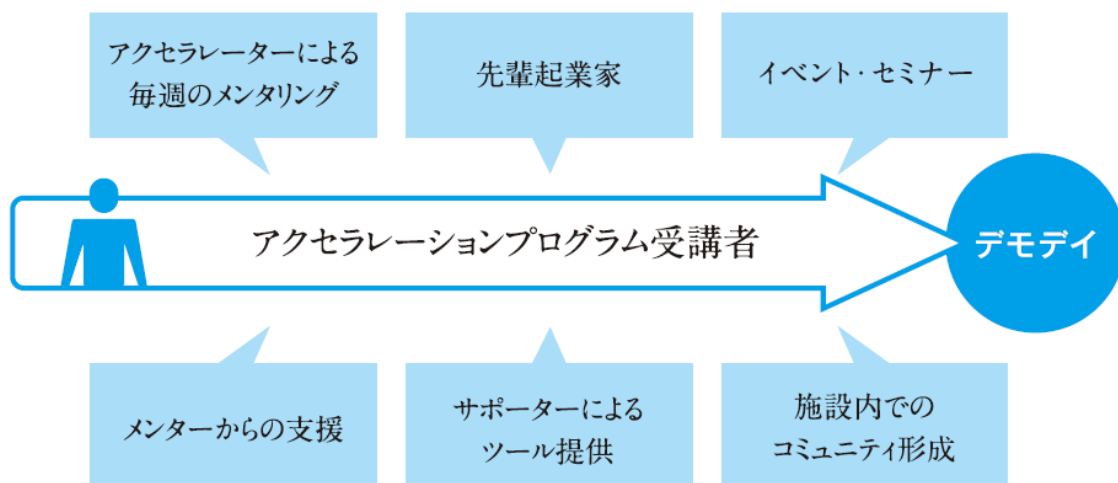


## 青山スタートアップアクセラレーションセンターにおけるアクセラレーションプログラムとは

- (1) 書類審査や面接審査等を経て、プログラム受講者として選定された起業家又は起業を予定されている方に約5か月間の短期集中型の育成プログラムを無料で提供します。
- (2) プログラム期間中、施設のアクセラレーターによる個別面談の他、ベンチャーキャピタリストなどの外部支援者が、各種研修・ワークショップの講師や相談・指導員（メンター）となって、ビジネスプランの立案・ブラッシュアップを支援します。
- (3) アクセラレーターによる個別面談は、週1回（月4回）実施されます。
- (4) 本施設に入居する先輩起業家等とのコミュニティを形成し、お互いが切磋琢磨する場を提供します。
- (5) プログラム終盤に、プログラム受講者がベンチャーキャピタリストや大企業の前でビジネスモデルやサービス内容を説明し、投資や共同事業の実施などを訴求する「デモデイ」を開催。プログラム受講者が資金調達などを通じて成長を図る機会を提供します。
- (6) 14期生（令和4年6月～10月）は152件、15期生（同年11月～3月）は128件応募があり、各期12件を採択しました。



本事業はデロイトトーマツベンチャーサポート株式会社に委託して実施します。

## プログラム採択企業の成果事例（14期生）

当プログラムを令和4年6月～令和4年10月まで受講した14期生の成果の一部を紹介します。

- 株式会社DENDOH  
メタバース用アバターやデジタルファッションの作成プラットフォームの運営・開発  
W Ventures、SBIインベストメントなどのVCからエクイティ調達を6000万円実施
- Morus株式会社  
カイコのバイオ原料供給事業及びカイコ品種改良の研究開発事業  
政策金融公庫から1000万円の資金調達を実施
- 株式会社 find  
落とし物クラウド「find」の開発・運営  
事業法人パートナーとして京王電鉄と連携、PoCを実施